

「福祉の仕事」出前講座

平成28年5月20日

国富町立木脇中学校

3年生 75名

場所：木脇中学校 体育館

講師：宮崎県福祉人材センター職員（50分）



5月20日、国富町立木脇中学校に行ってきました！

木脇中学校は、2回目の訪問です。福祉教育の一環として講座の依頼があり3年生75名を対象に行いました。

福祉人材センター職員より、「福祉とは」「福祉の仕事と内容、働いている場所」「国富町の高齢化」について話し、福祉職の必要性を伝えました。

最後に「介護実践」として、片腕に麻痺がある方への衣服の着脱の実践を行いました。代表の生徒さんがチャレンジしてくれました。悪戦苦闘しながらも、残存機能を活かした着脱をしてくれて、他の生徒さんも興味深そうな表情で見っていました。

木脇中学校には、介護士、保育士、看護師、栄養士など福祉職を希望している生徒さんが多く、福祉の仕事への理解が少し深まってくれたのではと思いました。

